

校訓	盡己	令和5年度学校通信 「松中だより」 第20号	発行日	令和5年10月24日
教育目標	未来を創造、たくましく生きる生徒の育成 ～地域・家庭とのつながりによる レジリエントな学校を目指して～		発行者	伊丹市立松崎中学校 校長 今井 克己

【合唱練習】

10月27日の合唱コンクールにむけて、16日(月)から合唱練習始まっています。毎日、基本的には15:10～15:40の間、校内のいろんなところから合唱の音が聞こえてきます。

今年度の練習は、3学年を縦割りにした3学年の合同練習の時間を取り入れています。聞いている方が感動する合唱を後輩たちがしっかり引き継ぐこと、先輩は後輩たちに合唱を披露することで自己肯定感や自尊感情を高めてもらいたいというねらいをもって取り組んでいます。

<縦割り学級の 組み合わせ>

1年1組 2年2組 3年1組

1年2組 2年5組 3年3組

1年3組 2年3組 3年5組

1年4組 2年1組 3年4組

1年5組 2年4組 3年2組



10.23 リハーサル

【文化発表会保護者アンケート】

体育大会に続き、文化発表会でも保護者の皆様にアンケートを実施させていただきます。

QRコードを読み取り、参観された感想やご意見等をお寄せください。今後の教育活動を見直していく参考にさせていただきたいと思っております。期間は10月27日(金)から11月6日(木)までとさせていただきます。よろしくお願いいたします。



【車椅子バスケットボール交流会】

11月4日(土)に SC21こやの里と松崎中学校学校運営協議会共催で見出しの会を実施いたします。講師に2019年パラクライミング世界選手権で銀メダルに輝いた大内秀之さんをお迎えし、講話と体験会を実施します。是非おこしくください。(申し込みは竹内教頭まで)

11月4日(土)13:00～15:00 松崎中学校体育館

上履き(シューズ)動きやすい服装でご参加ください。

【スマホ・SNS】

先日、3年生対象に「考えようインターネットと人権」という冊子が配られました。法務省の委託を受けて、公益財団法人人権教育啓発推進センターが制作しました。インターネットはとても便利なものですが、使い方を間違えると犯罪に巻き込まれたり、人を傷つけたりしてしまいます。便利な反面、使い方によっては危険な一面もあるのです。

「どう使うか」をよく考えなければなりません。利便性や安全確保の意味合いで保護者の方の了解のもと利用している生徒が多いと思いますが、自分で考え、判断し、行動することが求められています。

以下は冊子から抜粋しました。こんな使い方になっていませんか？

普段のインターネットの使い方を 振り返ってみよう！

Check!

- SNS に投稿するとき、普段、人と話すときよりも、つい強い口調になる。
- グループで話すとき、みんなで一人をからかうことがある。
- 他の人に対する批判や自分の意見をよく書き込んでいる。
- 面白いと思った投稿や共感できる投稿を見つけたら、すぐに拡散している。
- 自分や他の人が写った写真や動画を日常的に投稿している。
- 自宅や学校、よく行く場所で撮った写真や動画を日常的に投稿している。
- 他の人が投稿した写真や動画を投稿者に確認せず他の SNS に投稿している。
- 冗談のつもりで、他の人やお店に関するうそや大きな表現を含んだ投稿をしたことがある。
- インターネットで知り合った人に、自分の写真を送ったり、直接会ったりしたことがある。

